

大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業 事後評価結果

大 学 名	明治大学
-------	------

◇大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業プログラム委員会における評価

(総括評価) <div style="font-size: 2em; font-weight: bold; text-align: center;">A</div>	目的は概ね実現された。
(コメント)	
<p> 拠点大学の国際化については、学長を機構長とする国際連携機構を核として組織体制を整備している。国際大学協会の実施する国際化戦略に関する助言サービスを受審し、改善を進めていることは評価できる。また、優秀な外国人教員を招へいし、大学間交流協定等による学術交流に積極的に取り組んでいることも評価できる。 </p> <p> 英語による授業のみで学位が取得できるコースについては、計画どおり開設されたが、更なる拡充と整備によって学生のニーズに応えることが望まれる。 </p> <p> 留学生受入のための環境整備については、「アセアン諸国 (マレーシア以外)」、「ロシア・中東欧」、「中国・韓国」については、留学生受入が計画を上回っているが、「マレーシア」、「オーストラリア・フランス・米国」については、計画を下回っているため、受入重点国の学生の確保に向けた一層の取組が望まれるとともに、留学生への経済的支援についても、制度面及び運用面における機会の拡充が望まれる。 </p> <p> 目標の達成状況については、概ね目標を達成している。海外有力大学との連携プログラムについては、日本人学生にとってより魅力のある英語圏の有力大学との連携を強化し、活性化することが重要である。 </p> <p> 今後の展開及び高等教育の国際化に対する貢献については、Web出願システムの導入や留学情報提供のためのポータルサイトの開設等の工夫を活かし、海外から見て魅力ある教育研究拠点となるよう、研究の卓越性と国際性をリンクさせ、貴学としてのユニークさを世界にアピールすることが望まれる。今後も着実な成果と深化に向けたガバナンス改革やFD (ファカルティ・ディベロップメント) 活動を進め、都市型大学という特性を活かした取組を期待する。 </p>	